

要望書

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺整備事業について



地元商店街主催のデッキ開通式典記念パレードの様子



中央通り再編後のイメージ



地元商店街主催のデッキ開通式典の様子



デッキ開通後の新たな人の流れ

令和8年10月

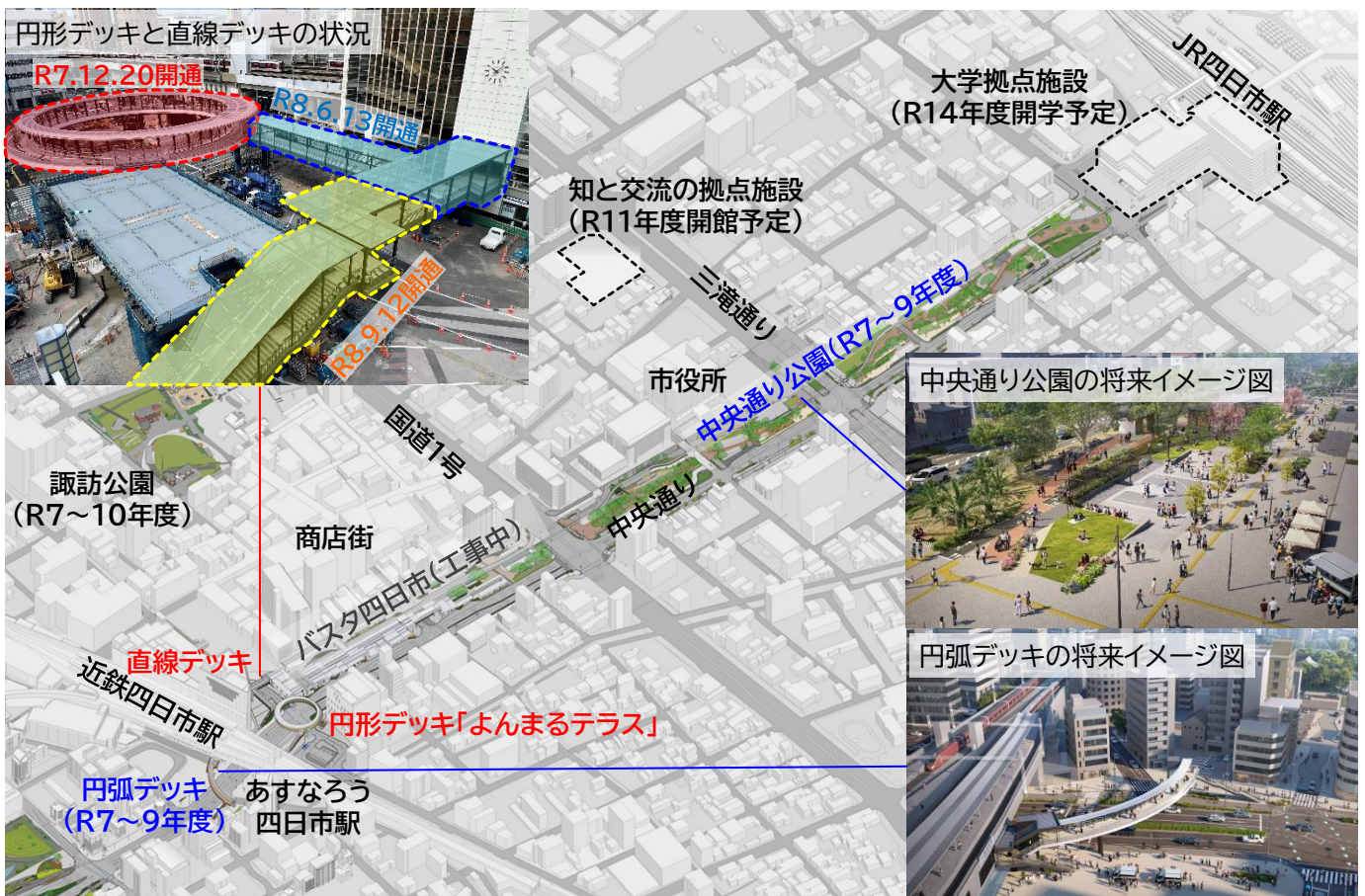
四日市市
四日市商工会議所

平素は、本市の政策にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、国土交通省の強力なご支援のもと、近鉄四日市駅における駅前広場や駅まち空間の再構築、近鉄四日市駅周辺からJR四日市駅に至る中央通り約1.6 kmの区間を歩行者中心の街路空間へと転換する中央通り再編事業を進めております。

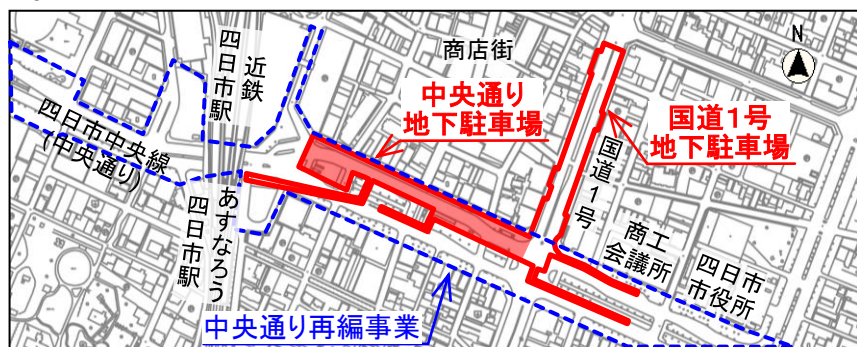
本年9月には、鉄道やまち、バスタを結ぶ**円形デッキ「よんまるテラス」**および**直線デッキ**が全線で供用を開始し、駅まち空間としての回遊性が一段と高まりました。さらに、国道1号から東側では**中央通り公園**、駅西側では**円弧デッキ**の工事を進めており、令和9年度の概成に向けて事業が佳境を迎えているところです。

こうした中、まちなかではホテルやオフィス、マンションへの建物更新など大型の民間投資が進んでおり、本市も、まちなかへの図書館の移転や大学の設置などさらなる都市機能の集積に取り組むなど、中央通り再編事業は、まちなか再生に向けて大きく育ってきています。



一方、昨年9月の豪雨により都市計画駐車場「くすの木パーキング」が被災し、市民の暮らしや経済活動に影響が生じる中、国土交通省におかれましては、直轄駐車場の「国道1号地下駐車場」の復旧にいち早く取り組むとともに、地下に駐車機能を有する駐車場の浸水対策に係る支援制度を拡充いただき、感謝申し上げます。

本市としては、国の地下駐車場の復旧にあわせて、「中央通り地下駐車場」を取得し、新たな支援制度も活用させていただきながら、失われた駐車機能の復旧とともに災害対応力のあるまちづくりに取り組んでまいります。



つきましては、次の事項を強く要望します。

- 令和9年度の概成に向けて事業が佳境を迎える中で、市民や来街者、民間事業者の期待に応えるべく、駅まち空間の再構築や、居心地が良く歩きたくなる魅力的なまちなかの実現を官民一体となって推し進めていくために、次の予算の確保・配分について、より一層の強力なご支援をお願いします。
 - 1) 都市・地域交通戦略推進事業(防災・安全交付金、個別補助)
 - 2) まちなかウォークブル推進事業(社会資本整備総合交付金)
- 都市計画駐車場である中央通り地下駐車場の浸水対策などの機能強化を含む整備について、都市・地域交通戦略推進事業などによる支援をお願いします。

令和8年10月 四日市市長

森 智広

四日市商工会議所 会頭 小川 謙